

令和 7 年度

栄町第二庁舎電気自動車充電設備工事



会津若松市財務部公共施設管理課

特記仕様

- 特記に記載のないものは、下記の仕様とする。
 - ・『建築関係工事共通仕様書』 福島県土木部
 - ・『公共建築工事改修工事標準仕様書』 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - ・『建築改修工事監理指針』 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - ・『電気設備工事、機械設備工事監理指針』 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - ・その他関係法令を遵守すること。

- 暴力団関係者の排除
会津若松市発生工事等からの暴力団等排除措置要綱を遵守するとともに、本市が発注する業務において、暴力団関係者からの資材の購入等、同関係者への下請けの発注及び同関係者が関与する産業廃棄物処理施設の使用を禁止する。

- 地産地消の推進
工業用資材の購入及び調達については、規格・品質等条件を満足するものであれば、地元製品の活用に努めること。下請け工事の発生についても地元業者の活用に心がけること。

- 各種保険について
 - ・火災保険に加入すること。（工期+14日間）
 - ・不測の事故に適切に対応できるように請負業者賠償責任保険に加入していること。（契約時に加入していれば可）その証券の写しを遅延なく提出すること。
 - ・法定外の労災保険の付保
※本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

- 工事を施工しない日及び時間帯について
 - ・工事を施工しない日 □有・■無 年 月 日
 - ・工事を施工しない時間帯 □有・■無 : ~ :
 - 工事を施工しない時間帯は、
□工期全体 □上記「工事を施工しない日」 □ に適用する。

- 再生資源利用（促進）計画
 - 1 再生資源利用計画書
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
 - 2 再生資源利用促進計画書
受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。
また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

- 週休2日工事
本工事は、『会津若松市週休2日工事実施要領』の対象工事（発注者指定）である。
■有 □無
受注者は、実施要領に定める事項について遵守しなければならない。
※当初積算時に「月単位の4週8休以上」を確保する場合の補正を行っている。

- 建設現場等における遠隔臨場
本工事は、『会津若松市建設現場等における遠隔臨場に関する試行要領』の対象工事である。
□有 ■無

- 建設工事情報共有システム（ASP）
 - 1. 本工事は、会津若松市建設工事情報共有システムの活用対象工事である。
なお、システム環境等の理由により活用が困難な場合は、事前協議のうえ対象工事としないことができる。
 - 2. 受注者は、「会津若松市建設工事情報共有システム実施要領」に定める事項について遵守しなければならない。
また、システム利用にかかる経費については、清算変更により対応する。

- 熱中症対策に関する現場管理費の補正及び工期の設定
■有 □無
受注者は、実施要領に定める事項について遵守しなければならない。本工事は、猛暑による作業不能日数を0日間見込んでいる。

- クマ対策に要する費用の計上
 - 1 本工事におけるクマ対策については、本市が発出しているクマの出没情報などに注意し、単独行動を避け、クマを寄せ付けない行動を心がけるなど安全管理を徹底すること。
 - 2 クマ対策に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、受発注間において協議し、対策の妥当性を確認のうえ、設計変更で計上するものとする。

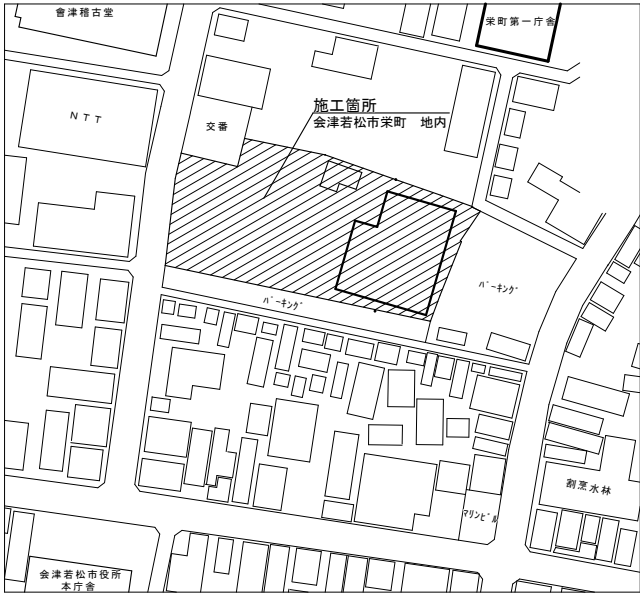
建設副産物	処 理 方 法				積算上の施設名称（※1）
木くず		◎ 中間			（株）ウエステック
アスファルト		◎ 中間			（有）吉田骨材店上米塚工場

注：積算上の施設（※1）は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
処理施設については、監督員の承諾を得ること。また、処理施設が積算上の施設と異なる場合でも設計変更の対象とはしない。

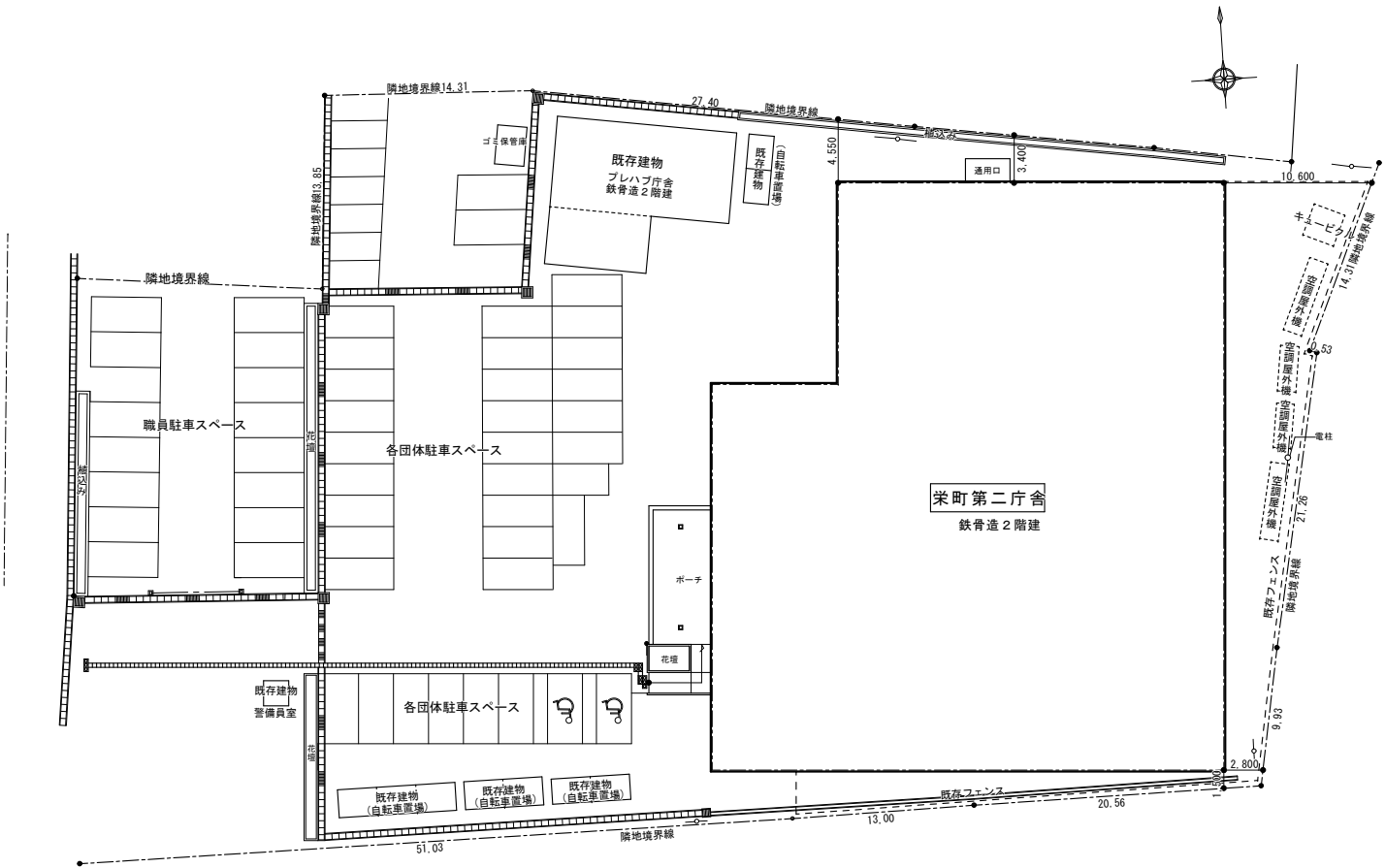
- その他
※A3版2つ折り製本(2部)を完成時に提出すること。
※施工条件の変更等が生じた場合には、監督員と協議すること。

施工範囲

- 1. 電気自動車充電設備工事
 - ・充電スタンド 3台
 - ・引込ポール 1本
 - ・開閉器盤 1面
 - ・上記設備設置に伴う土工事 1式



案 内 図



配 置 図



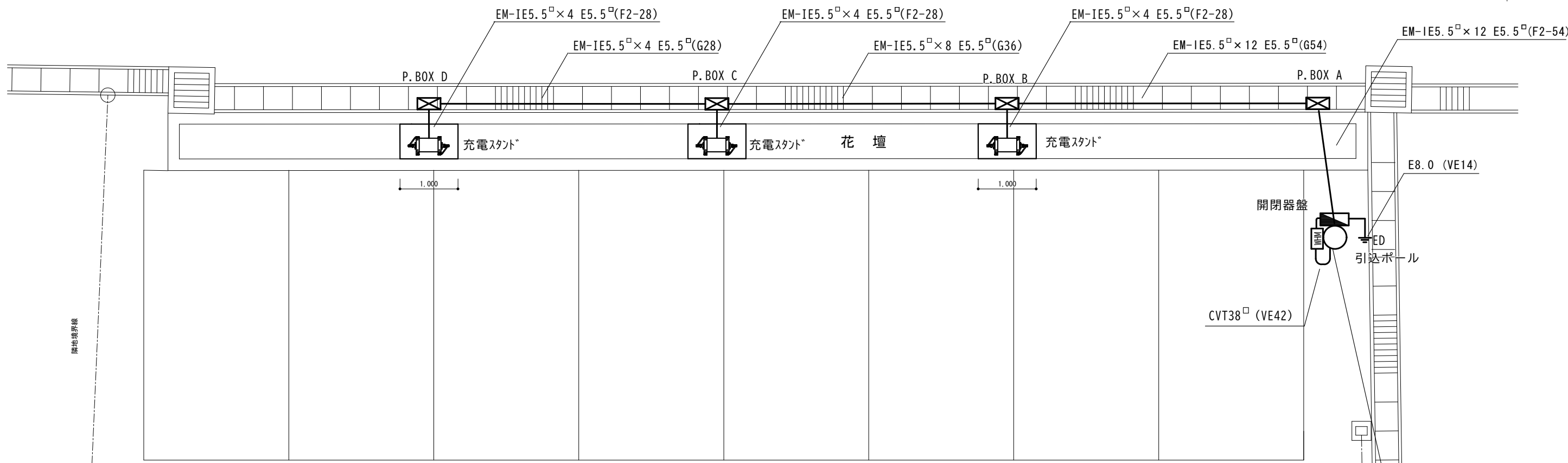
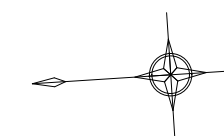
会津若松市財務部公共施設管理課
福島県会津若松市東栄町3番46号

特記事項
A2→100%
A3→71%縮小

工事名称	栄町第二庁舎電気自動車充電設備工事
図面名称	案内図 配置図 特記仕様

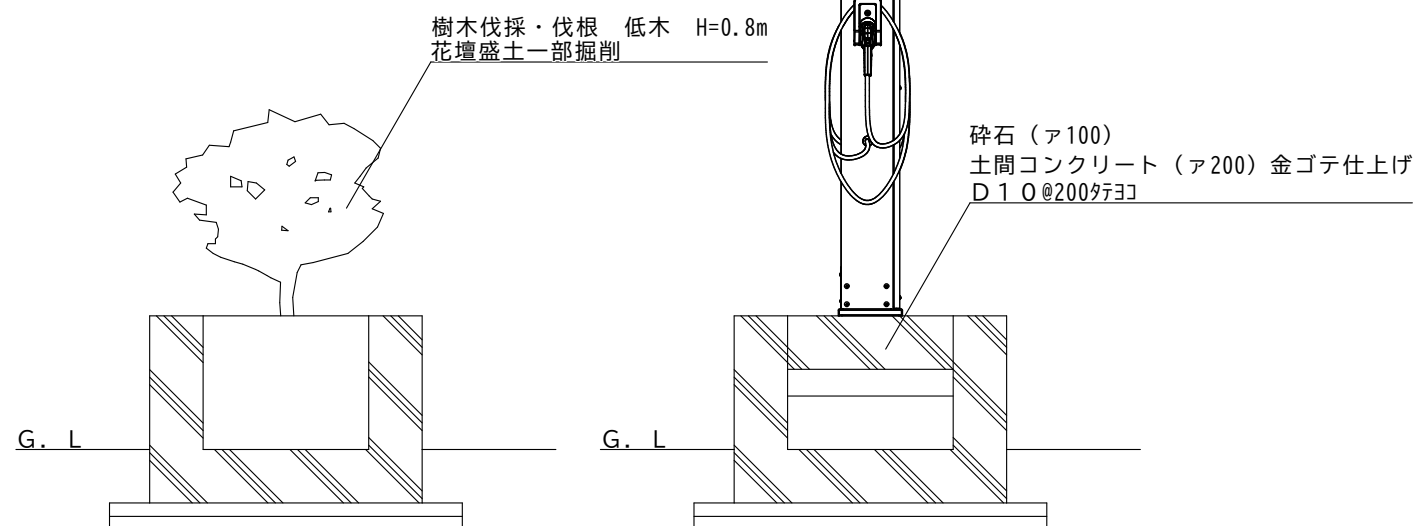
設計年月	令和7年12月
縮尺	S = N ・ S

図面番号
1 / 3



改修前

改修後



断面詳細図 1 / 20

- P. BOX A 300×300×200(WP)
- P. BOX B 300×300×200(WP)
- P. BOX C 250×200×200(WP)
- P. BOX D 250×200×200(WP)

平面図 1 / 50



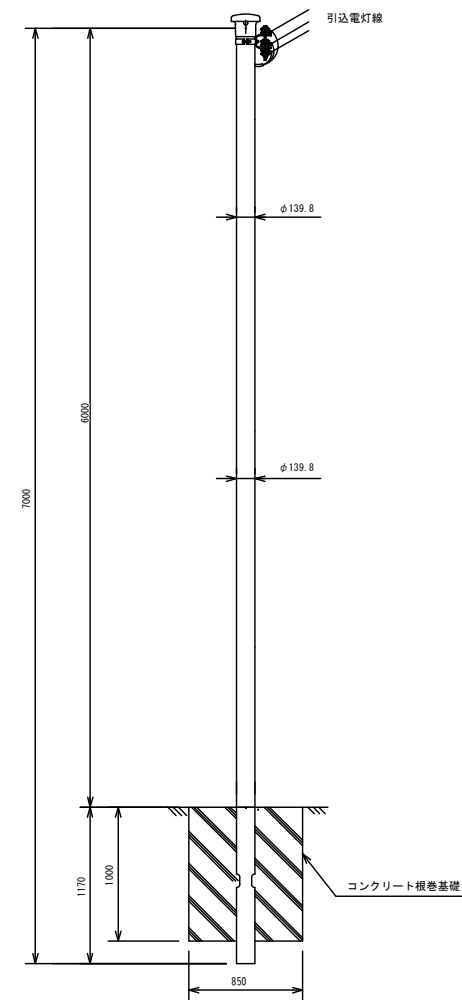
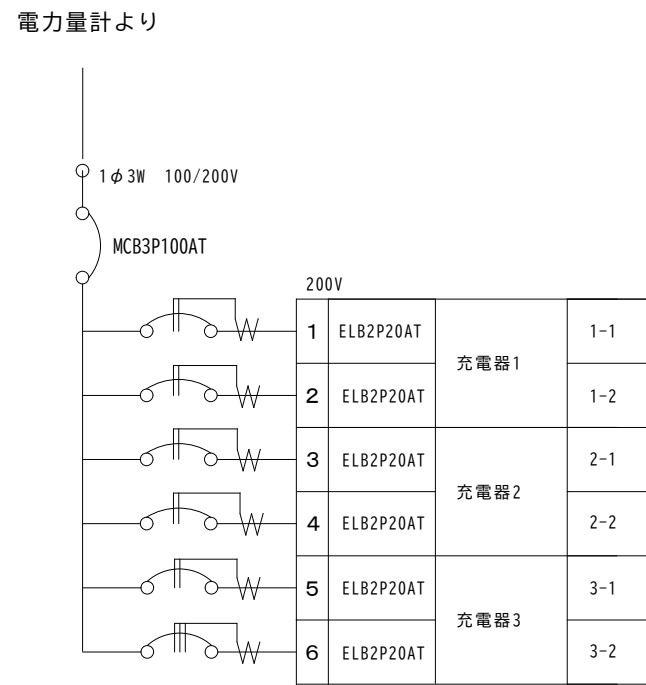
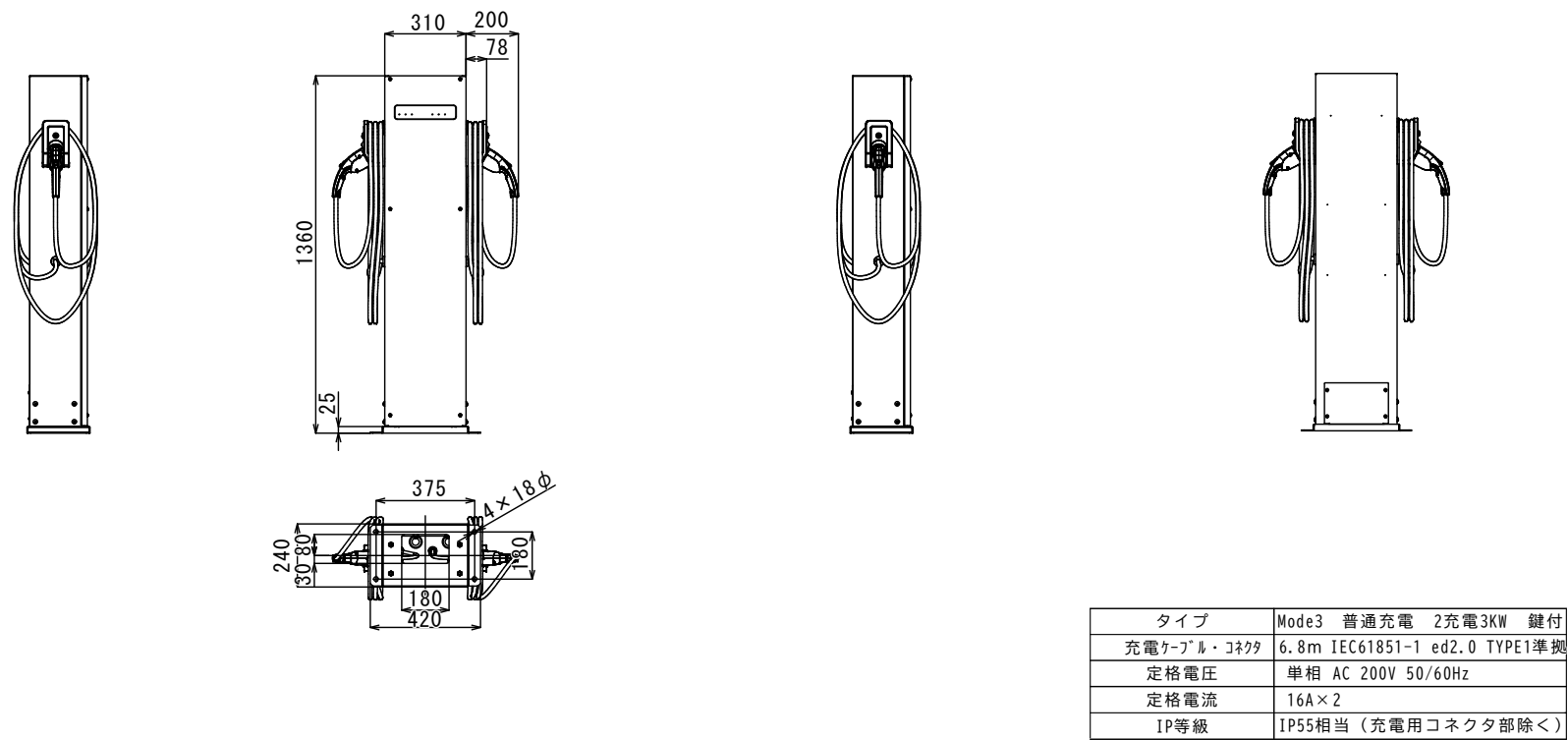
会津若松市財務部公共施設管理課
福島県会津若松市東栄町3番46号

特記事項
A2→100%
A3→71%縮小

工事名称 栄町第二庁舎電気自動車充電設備工事
図面名称 電気設備図、花壇断面詳細図

設計年月 令和7年12月
縮尺 S=1/20, 1/50

図面番号
2 / 3



全 長	7.0m
表面処理	溶融亜鉛アルミニウム系合金めっき後ポリエチレン樹脂被覆
色 調	ホワイトシルバー又はシャンパンブロンズ